カリキュラム

D. データ活用	データベースを活用したデータ処理（基本編）
データベースソフト活用	

コースのねらい	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。

講義内容		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間（H）
	1	データベースの概要	（1）データベースの概念 データベースとはどの様なものか、エクセルとの違いを確認しながら学びます。 （2）データベースの構造と機能 データベースを構築するオブジェクトの種類と関係、オブジェクトの組み合わせについて学びます。 （3）データベースの構築手順 データベースを構築するための手順を学びます。	1.5
	2	データベースの設計	（1）テーブルの設計技法 データベースの基となるテーブルを設計し、目的に応じたテーブルを作成します。 （2）データの分類 数値型・テキストなどデータの種類を学びます。 （3）テーブルの作成 実際にテーブルを作成し、データを入力します。 （4）フォームの作成 データを入力しやすくするためのフォームを作成し、新しいデータを入力します。	2.0
	3	抽出処理（クエリ）	（1）選択クエリ 基本の選択クエリを、デザインビューで作成します。 （2）抽出条件設定 単一条件での抽出、複数条件での抽出など、クエリでデータの抽出について学びます。エクセルのフィルターとの違いも確認します。 （3）レコードの並べ替え クエリでデータを表示させる時の並び替えと優先順位を設定します。 （4）レポートの作成 クエリを基にしたレポートを作成し、印刷プレビューを確認します。	2.5
			合計時間	6.0